

中部横断道猛禽類保全検討委員会
(令和元年度)
議事概要

1. 日時：令和2年2月7日（金）14：00～15：30

2. 場所：国土交通省 甲府河川国道事務所 第一会議室

3. 出席者

【委員長】阿部 學 NPO法人日本猛禽類研究機構 理事長

【委員】柳澤紀夫 （公財）山階鳥類研究所 評議員

青木 進 山梨県猛禽類研究会 会長

【オブザーバー】関 尚史 山梨県 森林環境部 みどり自然課長

【事業者】国土交通省 甲府河川国道事務所

山梨県 県土整備部 高速道路推進課

4. 議事

(1) 前回検討委員会の概要

(2) 令和元年度の繁殖状況及び営巣木周辺の工事と猛禽類への影響検討

(3) 開通後の影響評価

(4) 調査・保全対策の方針

(5) 今後の委員会予定

5. 結果

- ・平成31年1月～令和元年9月における生息状況調査の報告を行った。
- ・今年度実施工事及び開通区間における猛禽類への影響は確認されないことについて了承された。
- ・開通後の影響評価の評価項目について了承された。開通後の影響評価の結果については令和4年度に審議する。
- ・次年度の調査・保全対策の方針及び今後の委員会予定について了承された。

(主な意見)

- ・今後は、これまで積み重ねてきた貴重なデータを用いて、定量的に開通後の影響評価を行っていくことが課題である。
- ・当該年の繁殖状況を踏まえて留意地区が選定されており、特に問題はないと考えられる。
- ・猛禽類の繁殖期中の途中経過についても、調査結果を委員に報告すること。